

西部ガスエリアにおける原料費調整額（単価）のお知らせ

～ 2026年1月料金分 ～

下記の通り 2026年1月 の原料費調整単価をお知らせいたします。

記

原料費調整額（単価）： -2.14 円/m³ 【税込】

【摘要】

原料価格算定期間： 2025年8月 ～ 2025年10月

トン当たり原料価格： 82,950円/t 【税抜】

（トン当たり平均価格算定の前提となるLNG・LPG輸入数量および輸入価格）

| | | |
|--------------------|--------|--------|
| 基準平均原料価格（円） | 85,350 | |
| | LNG（円） | LPG（円） |
| 2025年8月 ～ 2025年10月 | 82,880 | 78,320 |

▼トン当たり原料価格の算定：

【計算根拠】

トン当たりLNG平均価格 × 0.9423 + トン当たりLPG平均価格 × 0.0620

⇒ 82,880円/t × 0.9423 + 78,320円/t × 0.0620

≒ 82,950 円/t （1の位を四捨五入）

▼原料価格変動額の算定：

【計算根拠】

トン当たり原料価格 - 基準平均原料価格

⇒ 82,950 円/t - 85,350 円/t = -2,400 円/t

≒ -2,400 円/t （100円未満切捨）

▼原料費調整単価（m³あたり調整額）の算定：

【計算根拠】

原料価格変動額 ÷ 100 × 0.081 × 1.10（税率）

⇒ -2,400 円/t ÷ 100 × 0.081 × 1.10 ≒ -2.14 円/m³

（調整額がプラスの時は小数点第3位を切り捨て、マイナスの時は小数点第3位を切り上げ）

■原料費調整額とは…

ガスの原料（LNG〔液化天然ガス〕・LPG〔液化石油ガス〕）の価格変動をガス料金に迅速に反映させるため、その変動に応じて、毎月自動的にガス料金を調整する制度を「原料費調整制度」といい、そこで調整される金額が「原料費調整額」になります。